

## 障害者グループホームでどんな生活をしているの？

### グループホーム「さくらはうす」で暮らす皆さんにお話を伺いました

#### グループホーム さくらはうす

泉区南光台東にある一戸建ての障害者グループホーム。平成20年6月に開所。東日本大震災で全壊するも、同じ場所で再建し、平成24年5月に再開。現在は、障害のある男性5人が共同生活を送っています。



休みの日は、部屋で趣味の鉄道雑誌を読んだり、みんなで近くの公園に出掛けたりしています。生活の中で困った時には、職員の皆さんが助けてくれるので、楽しく暮らしています。



新型コロナウイルスの影響で、最近はあまり出掛けていませんが、去年は休日にみんなでドライブに出掛けました。



週1回外出支援のヘルパーさんと近所のスーパーに買い物に行きます。スーパーにあるカードゲームをするのが好きです。



▲障害者グループホーム「さくらはうす①」「ひこくき雲②」「ひかりはうす③」の皆さんと職員の方々

# 自分らしく地域で生活を 障害者グループホーム

特集①

## 入居者の方が地域で安心して過ごせるように



管理者・飯田克也さん

グループホームは、個人の自由度が高いことが利点のため、一人一人の生活のペースに合わせた支援を心掛けています。入居当初は、何でも職員に頼ることが多かった入居者の方が少しずつ自分でできることにチャレンジする姿がみられるなど、生活していく中で変化も感じています。

また、町内会の清掃や総会に入居者と参加するなど、地域の方々との交流を図ってきました。東日本大震災で全壊して、この地で再開できたときに地域の方に「おかえり」と迎えてもらってうれしかったですね。グループホームは地域での生活なので、互いに顔の見える関係が大切だと思います。その関係性があればいざというときに協力し合えるのではないかと思います。入居者の方々が安心して暮らせるよう、地域の方には今後も見守ってほしいですね。

## 一人一人の気持ちに寄り添い支援しています



世話人・佐々木忠さん

入居者の方の身の回りのお世話が主な仕事です。天候に合わせた服のアドバイスをしたり、お風呂やトイレを促したりするなど、入居者の方に合わせて声掛けています。日中、皆さんが出掛けた後は掃除や洗濯、日用品の買い物などを行っています。食事の準備では、入居者の方の平均年齢が比較的高いので、献立は栄養バランスを考えて根菜類などは柔らかく煮るなど、工夫しています。自分の気持ちを伝えることが難しい方が多いので、その日の表情や様子を見て、本人の気持ちをくみ取れるように心掛けています。一緒に過ごす中で、皆さんの伝えたいことが分かり、表情が穏やかになったときは、気持ちがつながったように感じてうれしく思います。皆さんの笑顔にやりがいを感じています。

この特集に関するお問い合わせは、障害者支援課 ☎214・8188、FAX223・3573

住み慣れた地域で安心して暮らし続けるために  
市では、障害の有無に関わらず、互いに尊重し合い、支え合う共生社会を目指し、障害のある方が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、さまざまな施策を展開しています。これまで入所施設や病院が中心であった生活の場が地域へ移行してきており、その生活の場として障害者グループホームの重要性が高まっています。  
障害者グループホームは、障害福祉サービスの一つで、障害のある方が、入浴・食事の介助や家事等の日常生活上の必要な支援を受けながら地域で共同生活を行う場です。一戸建てやアパートを利用して社会福祉法人やNPO法人などが運営し、少人数で家庭的な雰囲気の中で生活が営まれています。  
市では、障害者グループホームの整備を促進しており、11月1日現在、279カ所のグループホームが設置されています。ニーズの高まりとともに、年々、その数は増加しています。「一人暮らしは不安なので、サポートを受けながら暮らしたい」「親が高齢になり、将来に向けて自立を目指したい」など、入居を希望する理由はさまざま。障害のある方自身が望む生

き方を実現するための基盤として大きな役割を果たしています。  
地域の一員として自立を目指す  
障害者グループホームは、4、5人を定員とする小規模な所が多く、入居者の個室があり、食事や団らんなどができる共有のスペースも設けられています。運営の責任者である管理者や、入居者の生活上の目標を達成するための支援計画を作成するサービス管理責任者のほか、食事・掃除等の家事や各種手続きなどを支援する世話人、入浴・排せつなどの介助を担う生活支援員などが入居者の生活をサポートしています。  
入居者の多くは、日中は就労先や通所施設に出掛け、夕方ごろに帰宅。帰宅後や休日には、自宅で趣味の時間を過ごしたり、入居者同士で出掛けたりするなど、一人一人が自分のペースで暮らしています。また町内会のお祭りや清掃などの行事にも参加し、地域の方々との交流も行われています。  
障害者グループホームでは、本人の意志を尊重し、自立した生活を目指しています。今後も障害のある方が地域で自分らしく生活できるよう、共生社会の実現に向けて取り組んでいきます。